

## 〔令和3年度 療養生活環境整備事業について〕

ベーチェット病友の会栃木県支部

支部長 福田悟

本年度は、コロナ禍ということもあり、現実にはみなさんが集まっての活動は難しいのでメールや手紙、機関紙や冊子を使つての広報活動、交流会、研修会活動となりました。

具体的には、療養相談会についてのお知らせや機関誌(ベーチェット病友の会栃木県支部機関紙「友の会だより」や栃難連「一葦」等)の発送を兼ねて年に4回程度、患者さん(250名程度)や会員さん(30名程度)へ配布するという方法を取りました。

広報活動は、何時、療養相談会を行うかを中心に認定患者さん、会員さん全員にお知らせしました。友の会でも運営者不足に悩まされておりみなさんに働きかけましたが、実際にお手伝いいただける方がなかなかいらっしやらないのは残念です。

交流会活動は、患者さんの療養体験記を配布するという方法で行いました。承諾なしに配布するのは、失礼になることもあるので、先に「お送りしてもよろしいですか」と連絡して、了解を得てから発送しました。

研修会活動は、講師の先生に「ベーチェット病診療ガイドライン 2020」について書いていただき、配布、質問は手紙などで受け取ることが出来る体制を取って、研修会を行いました。

私たちベーチェット病友の会栃木県支部に質問等ある方は、  
電話:090-7707-8287 福田までお問い合わせください。